

〔国際会議発表〕

発表研究者	高知工科大学 大学院工学研究科 博士後期課程 ラティナカ ナマル	2222109
参加会議	2022 The 15th International Conference on Machine Vision (ICMV 2022)	
開催場所	Rome・Italy	
出張期間	2022年11月16日～11月22日	
発表論文	An Efficient Approach for Age-Wise Rice Seeds Classification using SURF-BOF with Modified Cascaded-ANFIS algorithm	

概要：

まずは、国際会議の参加発表に際して、ご援助頂きました皆様に感謝申し上げます。大変ありがとうございました。さて、私たちは ICMV2022 に参加し、そこでの研究成果発表を通して、マシンビジョン分野の研究者・開発者との意見交換を目的として、参加して参りました。研究の発表においてはセッション中や終了後でも、参加者と意見交換することが目的であり、普段の議論では思いつかない斬新なアイデアを得る事で、次のステップの材料にできると考えて参加しました。ICMV はマシンビジョンに関する研究者が集まる学会であり、専門分野の研究者や技術者が多く集まります。今回は、Image Classification and Encryption のセッションで発表して意見交換を致しました。Image Classification の専門分野の研究者の意見を頂けたことは、とても貴重であり国際的な交流が深まったと感じています。

研究成果発表については、高い評価を得ました。ICMV2022 はマシンビジョンを目的とした技術開発研究がメインのトピックであり、カメラから取得したリアルな画像データを使って熱心に研究されている分野の研究者が集まって議論する会議です。リアルな課題に取り組んでいる研究者や技術者が多く、私たちの研究で取り扱っている、スマートフォン撮影の糊の画像データには、とても関心が多かったです。さらに、私たちの糊画像を使った年代と品種を識別する技術ではアルゴリズムの高速化や計算量の軽減が課題であったため、その仕組みについて多くの意見交換ができました。ターゲットとしている糊の収穫年代や品種推定を AI で見極めることは、世界の穀物流通にとって大きな課題であり、これらに関する AI 技術応用（スマート農業）には現地の AI 研究者も興味があり、彼らとのディスカッションを通して、多くの意見と知見が得られました。これらの意見や経験はこれからの研究に多いに役立つと考えています。